

この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせは

タスカム カスタマーサポートまでご連絡ください。お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く10:00~12:00/13:00~17:00です。

タスカム カスタマーサポート 〒206-8530 東京都多摩市落合 1-47

 **0120-152-854**

携帯電話・PHS・IP電話などからはフリーダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号（下記）にお掛けください。

電話：042-356-9137 / FAX：042-356-9185

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

修理センターまでご連絡ください。

お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30~17:00です。

ティアック修理センター 〒358-0026 埼玉県入間市小谷田 858

 一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
0570-000-501

ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。PHS・IP電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号（下記）にお掛けください。

新電電各社をご利用の場合は、「0570」がナビダイヤルとして正しく認識されず、「現在、この電話番号は使われておりません」などのメッセージが流れることがあります。

このような場合は、ご契約の新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号（下記）にお掛けください。

電話：04-2901-1033 / FAX：04-2901-1036

■ 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

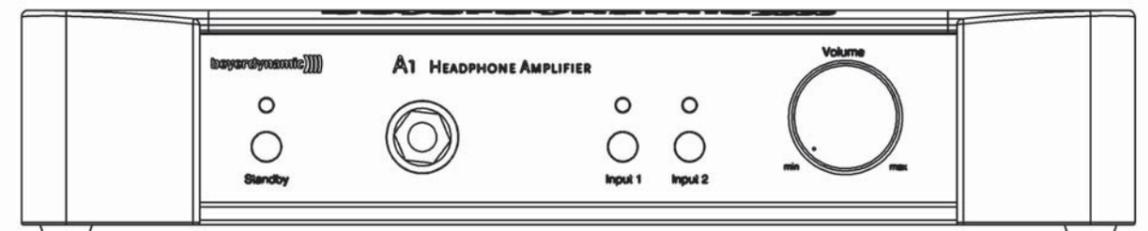
ティアック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合 1-47
<http://www.tascam.jp/>

A1

Headphone Amplifier

取扱説明書



目次

| | |
|-----------------------|---|
| 安全にお使いいただくために | 2 |
| 第1章 はじめに | 4 |
| ヘッドホンシステムについて | 4 |
| 本機の概要 | 4 |
| 本製品の構成 | 4 |
| 本書の表記 | 4 |
| 商標および著作権に関して | 4 |
| 設置上の注意 | 5 |
| 結露について | 5 |
| 製品のお手入れ | 5 |
| アフターサービス | 5 |
| 第2章 各部の名称と働き | 6 |
| フロントパネル | 6 |
| リアパネル | 6 |
| 第3章 トラブルシューティング | 7 |
| 第4章 仕様 | 7 |

安全にお使いいただくために

この取扱説明書の表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示の意味

| | |
|---|---|
|  警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|  注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

絵表示の例

| | |
|---|--|
|  | △ 記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。 |
|  | ⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。 |
|  | ● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。 |

警告

| | |
|---|--|
|  | 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店またはティアック修理センターに修理をご依頼ください。 |
|  | 万一機器の内部に異物や水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはティアック修理センターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 |
|  | 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはティアック修理センターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 |
|  | 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店またはティアック修理センターに交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 この機器を設置する場合は、壁から20cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、機器の天面から5cm以上、背面から10cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり、火災の原因となります。 |
|  | この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。 |

第3章 トラブルシューティング

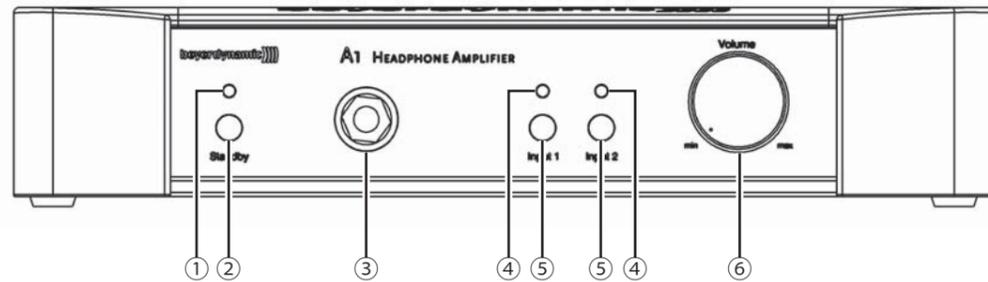
本機の動作がおかしいとき、修理を依頼する前にもう一度、下記の点検を行ってください。それでも改善しないときは、販売店またはティアック修理センターにご連絡ください。

- アンプが動作しない。A1は主電源に接続されているが電源インジケータが点灯しない。
 - ・電源プラグがしっかりと差し込まれていますか？
 - ・内部ヒューズが飛んでいる可能性があります。
A1の電源ケーブルを抜き、主電源コネクタの隣にあるヒューズホルダー⑨の小型カバーを引いてヒューズ(5x20)を同種のもの(315mA)と交換してください
- 音が出ない。
 - ・ヘッドホンは正しく接続されていますか？
 - ・入力ソースが正しく接続されていますか？
 - ・入力選択は正しく行われていますか？
 - ・VOLUMEがMINIになっていませんか？
- 雑音がする。
 - ・接続ケーブルが接触不良になっていませんか？

第4章 仕様

| | |
|------------------|--|
| 入力インピーダンス | 50kΩ |
| 最大増幅 | 18dB |
| 周波数特性 | 1 Hz ~ 100 kHz, -1dB |
| 歪率 | 0.001% (170mW / 250Ω) |
| チャンネルセパレーション | 89dB以上 (170mW / 250Ω) |
| 出力 | 100mW / 600Ω 170mW / 250Ω 150mW / 30Ω |
| SN比 (unweighted) | 100dB以上 |
| 出力インピーダンス | ラインアウト端子 接続機器による |
| ヘッドホン端子 | 100Ω |
| オーディオ接続端子 | 6.3mmヘッドホン出力端子 x 1 ライン出力 x 1 (ゴールドプレートRCAピン端子) ライン入力 x 2 (ゴールドプレートRCAピン端子) |
| 主電源入力 | 100VAC、50/60Hz |
| 消費電力 | 9W |
| 寸法 | 250(幅) × 50(高さ) × 225(奥行き) mm |
| 質量 | 2.3kg |

フロントパネル



① 電源インジケータ

A1の動作状態を表示します。

待機状態のときは赤く点灯します。電源がオンになりアンプが動作しているときは緑に点灯します。

メモ

本機に技術的な不具合が発生した場合は、このインジケータが赤く点滅します。この場合は弊社修理センターまでご連絡ください。

② Standby(スタンバイ) ボタン

電源をオンまたは待機状態にします。

メモ

このボタンを押しても主電源を切ることはできません。主電源を切りたい場合は、電源コードをコンセントから抜いてください。長期間お使いにならない場合は、電源コードをコンセントから抜いてください。

③ ヘッドホン端子

1/4インチ(6.3mm)ステレオホンジャックです。ヘッドホンを接続します。

④ 入力インジケータ

2つある入力(Input1およびInput2)のうち、現在どちらが有効かを表示します。

選択された入力のインジケータが青く点灯します。

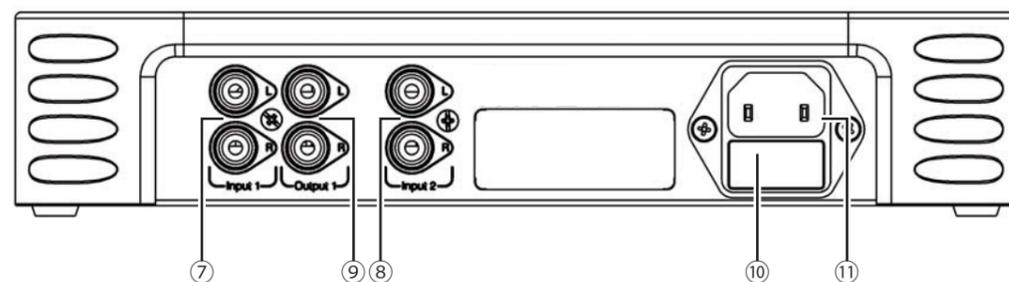
⑤ Input1(入力1)およびInput2(入力2)ボタン

2つある入力 (Input1およびInput2) のうち、どちらが有効にするかを選択します。

⑥ Volume(ボリューム) ノブ

ヘッドホンの音量を設定します。

リアパネル



⑦ Input1(RCAピン)

ライン入力端子です。CDプレーヤー、MDプレーヤー、DVDプレーヤー等を接続します。

⑧ Input2(RCAピン)

ライン入力端子です。CDプレーヤー、MDプレーヤー、DVDプレーヤー等を接続します。

⑨ Output(RCAピン)

ライン出力端子です。Input1の入力信号をスルー出力します。ステレオアンプやアクティブスピーカー等を接続します。本機の電源がオフの場合でもスルー出力します。

⑩ ヒューズホルダー

本機には電源の保護用にヒューズが取り付けられています。ヒューズを取り替える必要がある場合は、同種のもの(315mA)のみご使用ください。それ以外のものをお使いになると、適切な回路保護を確実にすることはできません。

⑪ AC100V 主電源コネクタ

付属の電源コードを使って、電源の接続をします。

注意

本機をご使用になる際は、必ず付属の電源コードをご使用ください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。故障、火災、感電の原因となります。

警告



この機器のカバーは絶対に外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店またはティアック修理センターにご依頼ください。

この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



この機器の上に花瓶や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合は、火災・感電の原因となります。

注意



移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



オーディオ機器、スピーカー等の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また接続は指定のコードを使用してください。

電源を入れる前には音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

この機器はコンセントの近くに設置し、電源プラグに容易に手が届くようにしてください。

この機器には、付属の電源コードセットをご使用下さい。それ以外の物を使用すると故障、火災、感電の原因となります。



ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。

次のような場所に置かないでください。火災、感電やけがの原因となることがあります。

- ・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- ・湿気やほこりの多い場所
- ・ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所

電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

付属の電源コードセットを他の機器に使用しないでください。故障、火災、感電の原因となります。



5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店またはティアック修理センターにご相談ください。内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行くと、より効果的です。なお、掃除費用については、ご相談ください。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

第1章 はじめに

このたびは、beyerdynamic Headphone Amplifier A1をお買いあげいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しい取り扱い方法をご理解いただいたうえで、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。

ヘッドホンシステムについて

ヘッドホンを使う理由

- 音源を直接耳に装着することになるため、スピーカーを使う場合に比べ音楽をより強く感じられます。

- 優れたスピーカーシステムに匹敵する音楽再生環境（分解能やダイナミクスなど）をローコストで実現します。

- 騒がしい環境でも邪魔されることなく、また夜間の場合は近所迷惑になることなく音楽を聴くことができます。

ヘッドホンアンプを使う理由

- プリメインアンプに搭載されているヘッドホンアンプは、単純かつ非効率なアンプであることも珍しくありません。一方で優れた音を出すため、より多くの電圧を要する高インピーダンスヘッドホンや、より多くの電力を要する低インピーダンスの機種が存在します。プリメインアンプと比べて、本機のような外付けヘッドホンアンプは、より幅広いダイナミクス（大きい音から小さい音まで正確に再現する）を特徴としており、ヘッドホンの音質を向上させています。

- ヘッドホンアンプは、より大音量かつパワフルな低音レスポンスを、より小出力電力で実現しています。なお、ヘッドホンとヘッドホンアンプを使用する場合は、お好みの音量を歪みなく出すようにしてください。

注意

- 長期間大音量で聴き続けると、聴力は回復できないほどの損傷を受ける場合があります。接続機器や再生オーディオデータにより出力レベルの差が大きい場合がありますので、お使いになる前や音源を変えるときは音量を下げてください。

- 大音量に設定しすぎないようにしてください。安全および健康のため大音量にする場合は、ヘッドホンで聴く時間は短くしてください。

本機の概要

- 公称インピーダンス30～600Ωのヘッドホン用の高品質ヘッドホンアンプ

- 特殊な回路設計により、優れた分解能と空間性を有した自然な音を再現

- 全く異なったインピーダンスのヘッドホンに対しても最適なボリュームコントロールが可能

- 96kHzを超える周波数特性を実現するインテリジェント回路設計

- 高品質ポテンシオメータ（ボリューム）による音量調節

- 忠実な応答性とダイナミクスおよび低歪率を実現するための大型トロイダルコアトランス採用

- 2ステレオ入力

- アクティブ信号入力を示す青LED、マルチカラー電源LED

- ゴールドプレート加工したオーディオ入力端子

- 6.3mmヘッドホン出力コネクター

- マイクロプロセッサで制御されるリレーにより、ノイズレスで2つの異なる音源の切り替えと電源のオン/オフが可能

本製品の構成

本製品の構成は以下の通りです。

なお、開梱は本体に損傷を与えないよう慎重に行ってください。梱包箱と梱包材は後日輸送するときのために保管しておいてください。

付属品が不足している場合や輸送中の損傷が見られる場合は、当社までご連絡ください。

- 本体（A1） x1
- 電源コード x1
- 保証書 x1
- 取扱説明書（本書） x1

注意

本機をご使用になる際は、必ず付属の電源コードをご使用ください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。故障、火災、感電の原因となります。

本書の表記

本書では、以下のような表記を使います。

- 本機および外部機器のキー／端子を[Input 1]ボタンのように太字で表記します。

- 必要に応じて追加情報などを、「ヒント」、「メモ」、「注意」として記載します。

ヒント

本機をこのように使うことができます、といったヒントを記載します。

メモ

補足説明、特殊なケースの説明などをします。

注意

指示を守らないと、人がけがをしたり、機器が壊れたり、データが失われたりする可能性がある場合に記載します。

商標および著作権に関して

- TASCAMおよびタスカムは、ティアック株式会社の登録商標です。

- beyerdynamicはbeyerdynamic GmbH & Co. KGのドイツ、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

- その他、記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。

第1章 はじめに

設置上の注意

- 本製品の動作保証温度は、摂氏5度～35度です。

- 次のような場所に設置しないでください。音質低下の原因、または故障の原因となります。

振動の多い場所。

窓際などの直射日光が当たる場所。

暖房器具のそばなど極端に温度が高い場所。

極端に温度が低い場所。

湿気の多い場所や風通しが悪い場所。

- 本機の近くにパワー・アンプなどの大型トランスを持つ機器がある場合にハム（うなり）を誘導することがあります。この場合は、この機器との間隔や方向を変えてください。

- テレビやラジオの近くで本機を動作させると、テレビ画面に色むらが出たり、ラジオからの雑音が出ることがあります。この場合は、本機を遠ざけて使用してください。

- 携帯電話などの無線機器を本機の近くで使用すると、着信時や発信時、通話時に本機から雑音が出ることがあります。この場合は、それらの機器を本機から遠ざけるか、もしくは電源を切ってください。

- 本製品は水平に設置してください。

- 放熱を良くするために、本製品の上には物を置かないでください。

- パワーアンプなど熱を発生する機器の上に本製品を置かないでください。

結露について

本製品を寒い場所から暖かい場所へ移動したときや、寒い部屋を暖めた直後など、気温が急激に変化すると結露を生じることがあります。結露したときは約1～2時間放置した後、電源を入れてお使いください。

製品のお手入れ

製品の汚れは、柔らかい布でからぶきしてください。化学ぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。表面を痛めたり色落ちさせる原因となります。

アフターサービス

- この製品には保証書を別途添付しております。保証書は、所定事項を記入してお渡ししていますので、大切に保管してください。

- 保証期間は、お買い上げ日より1年です。保証期間中は、記載内容によりティアック修理センターが修理いたします。その他の詳細につきましては、保証書をご参照ください。

- 保証期間経過後、または保証書を提示されない場合の修理などについては、お買い上げの販売店またはティアック修理センターにご相談ください。修理によって機能を維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

- 万一、故障が発生し修理を依頼される場合は、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから次の事項を確認の上、お買い上げの販売店またはティアック修理センターまでご連絡ください。

なお、本機の故障、もしくは不具合により発生した付随的損害（録音内容などの補償）の責については、ご容赦ください。

- 型名、型番（beyerdynamic A1）
- 製造番号（Serial No.）
- 故障の症状（できるだけ詳しく）
- お買い上げ年月日
- お買い上げ販売店名

- お問い合わせ先につきましては、巻末をご参照ください。